

川崎重工グループ リスク管理方針

1. 基本的な考え方

川崎重工グループは企業の持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目的に、経営に重大な影響を及ぼす様々なリスクを予め管理し、また、リスクが発生した時にも被害を最小限とするために以下の基本方針を定め、グループミッション「世界の人々の豊かな生活と地球環境の未来に貢献する“Global Kawasaki”」の実現に向け、社会から信頼される企業として活動します。

2. リスク管理方針

(1) 活動の基本

グローバルに社会インフラ事業を展開する当社グループは、事業活動を阻害する重大なリスクに対してグループ全体の統一したリスクマネジメントに努めます。

(2) 管理体制・活動

取締役会をトップとするグローバルで統合的なリスク管理体制を構築し、組織と役員および従業員がリスクを注視しつつ事業活動に取り組み、個々の事業の事業リスクおよび全社的な見地から取り組むべき重要リスクの把握を行い適切な対策を行います。

(3) 危機対応

災害・事故など事業継続に大きな影響のある緊急事態が発生した場合、速やかに対策本部を設置し、顧客、地域住民、従業員の人命を最優先に地域社会や顧客と連携した、迅速な復旧を行います。

(4) リスク評価・対応力向上

平素のリスク管理や危機管理の活動および教育や訓練によりリスク意識の向上と、リスク評価およびその対応力の能力向上に努めます。

(5) 義務と責任

リスク管理および危機管理を定めた社則および関連する国内外の法令を遵守し、ステークホルダーに対するリスクの予防と危機の早期対応の義務と責任を果たします。

(6) 見直しと是正

リスク管理と危機管理の活動不全および不全が予測された場合には速やかな是正を行い、リスク管理活動の有効性の向上に努めます。

以上